

依頼会員講習会・新規依頼会員登録会のお知らせ

四日市市ファミリー・サポート・センターでは、現在の子育て環境や子どものおかれている状況、子どもを主体者としてみる考え方を学び、援助会員と共に子育てにあたっていただくことを目的として、依頼会員向けの講習会を開催しています。同日、新規会員登録会も行いますので、入会をお考えの方はぜひ受講してください。なお、講習会及び登録会は今年度は4回程度行う予定です。



対象 すでに依頼会員として登録している人、またこれから登録したい人
日時 平成29年6月3日(土) 13:00~15:00
 講習会終了後、希望される方は依頼会員の登録手続きができます。
会場 四日市市勤労者・市民交流センター 東館3F 大会議室
定員 保育の都合により、30名程度(先着順に受け付けます)
参加費 無料
申込方法 電話、FAXにてお申し込みください。
託児 有り/無料(事前にお申し込みください)

登録を希望される人は以下のものをお持ちください

- ・印鑑
- ・登録者(保護者)の写真2枚(縦3cm×横2.5cm)
- ・お子さんの保険証の記号番号がわかるもの
- ・子ども医療費受給資格証 等

依頼会員講習会を受講して 宮崎 恵さん

私は今回の依頼会員講習会に参加するまで、娘の前ではどんなに泣きたくても、意地でも「笑顔仮面」を外すことはありませんでした。娘を愛しているから、苦しそうなお母さんは見せたくなかったのです。けれど講習会で、こどもスペース四日市理事長の水谷さんはこうおっしゃっていました。「おかあさんも、もっとポロを出して。そうすれば子どもは『お母さんも失敗するんだ。じゃあ大丈夫』と思えるから。」と。親の弱さが子どもを救うなんて。張りつめていた気持ちがフッと緩みました。

また、大事な娘に、現代では難しい「家族以外に信じられる人が近所にいる幸せ」を与えてくれるのがファミサポだと知り、単なる託児で終わらない意義の深さに感動しました。参加した約2時間で、私の子育てに対するぐちゃぐちゃした色々な思いが、納まるべきところに納まった気がしました。これからは、娘と沢山笑いあい、たまにみっともないところも見せ合って、一緒に成長していきたいです。



援助会員交流会を行いました

3月12日(日) 四日市市文化会館



日頃、援助活動にご協力いただいている援助会員に集まっていただき、活動を通して感じていることなどを話し合う機会として交流会を開催しました。

四日市市でファミリー・サポート・センター事業を導入した際の担当課長だった坂倉加代子さん(現・NPO法人男女共同参画研究所代表)に、ファミサポ導入のきっかけとなったエピソードや、坂倉さんのライフワークである絵本に対する思いなどを話していただきました。その後は、グループに分かれ、日頃のサポートで苦労していることや困ったこと、嬉しかったことなどを話し合いました。まだ活動していない人は、これからのサポートについて不安や心配なことなどを質問し、安心された様子でした。

サブリーダーを紹介します

四日市市を7つの地域に分け、それぞれの地域から1人ずつサブリーダーをお願いし、援助会員の中心的存在として、また援助会員のサポート役として活動していただいています。

引越とともに会員登録される人の多くが、「夫婦とも実家が遠いので」という「もしも」の時のために登録されています。こうした急な依頼が予想される人にはサブリーダーを紹介しています。遠方からの転居で周りに誰も知り合いがない場合、たとえ1人でも自分と自分の家族を知っていて、何かの時には頼りになる人が近くにいることは、生活していく上での安心につながります。今回は北西地域担当の館元枝さん、北部地域担当の永井礼子さんを紹介します。



館 元枝さん (県・八郷・下野・保々地区担当)

ファミリーサポートとご縁ができて9年になります。子供が成長し、子育てに関わっていたと思っていた時、この講習を知り、受講しました。登録後、初めての援助は小1の女の子でした。初日、私も彼女も、とても緊張したのを思い出します。援助の中では宿題を見た事、一緒に本を読んだ事、学校や友達の話をしてくれた事等とても楽しい時間でした。週一回のデートが6年間続きました。援助の中で、彼女の友達、そのお母さん達とも知り合いました。ファミリーサポートが結んでくれたご縁に感謝です。援助の醍醐味です。

今は、何人もの方とマッチングしています。ご両親の子育ての不安な時に、あの人に援助を頼もうと思ってもらえたら、いいなと思います。もう一つ、今年嬉しい年賀状がありました。数か月援助した方からです。「たちさん、ありがとう」あのワンパクな子が書いてくれました。もう字が書けるようになったんだネ。新しいお父さんの横ですっかりお兄ちゃんになった姿に、こみあげてくるものがありました。

私を成長させる援助をしていただく活動に感謝しています。

永井 礼子さん (富田・大矢知・富洲原地区担当)

私がファミリーサポートに登録したのはずいぶん前でしたが、仕事が忙しくサポートをすることはありませんでした。その間に娘に孫が生まれても、なかなか娘の手助けができない状態でした。仕事から離れた時、娘が子育てをサポートしていただいた分、私もどなたかの子育ての手助けができればと少しずつサポートを始めました。その頃小1だった男の子はもう4年生、送りの車の中での会話も少なくなり「じゃあね！」とあっさり降りていきます。ずいぶん男っぽくなって少し寂しく感じています。子どもの成長には周りに親だけでなく、いろんな大人がいるといいと思っています。その大人の様々な生き方を見ることで、子どもの選択肢が広がると思います。私もそんな大人の一人として、子どもたちと横並びで付き合っていきたいと思っています。



四日市市ファミリー・サポート・センターの現状

会員数

	28年度	27年度
依頼会員	889	914
援助会員	494	486
両方会員	109	109
合計	1492	1397

平成29年3月31日現在(人)

援助時間 H28/4/1~H29/2 末日

1時間以内	1357件
1時間~2時間	289件
2時間以上	322件

赤の地域は、依頼会員数に対し、援助会員が足りない地域です。



援助の内容・件数 H28/4/1~H29/2 末日

保育園・幼稚園の送迎	383
保育園・幼稚園の送迎に伴う預かり	473
学童の小学校への送り	2
学童の放課後の援助	156
学童保育への送迎	147
学童保育への送迎に伴う預かり	82
保育所・学校などの休みの時の援助	17
保育所等入所前の援助	2
保護者の用事等の場合の援助	183
習い事への送迎	472
妊娠・出産前後の他の子どもの援助	32
病児の援助	2
緊急時の預かり	9
宿泊を伴う援助	8
合計	1968